

全日本学生剣道連盟の歴史年表（昭和27年～令和3年）

年号	全日本学生剣道連盟	全日本剣道連盟	主な出来事
昭和27年 (1952年)	7月 関東学生競技連盟が結成された。 (間もなく関東学生剣道連盟となる) 12月 第1回関東学生競技大会が早稲田大学道場で開催された。参加8校。	8月 全日本剣道大会が横木県日光東照宮において開催された。 10月 第7回国民体育大会に挙げ技がオーブン技に加えられた。	4月 ポツダム政令廃止。 5月 血のメーテー事件。 10月 保安隊発足。
昭和28年	6月 京都に関西学生剣道連盟が結成された。 10月 全九州学生剣道連盟が参加5校により結成された。 10月 全日本学生剣道連盟結成趣意書を作成、配布した。 11月 第1回関西学生剣道大会が京都市警察道場(旧武徳殿)で開催された。 参加10校	10月 全日本剣道連盟が結成された。 5月 全日本剣道連盟第1回京都大会並びに第1回都道府県対抗団体優勝試合が、京都市警察道場(旧武徳殿)で開催された。 11月 第1回全日本剣道選手権大会が、東京蔵前の国技館で開催され、愛知県の綿原正録士が優勝した。	2月 テレビ放送開始。 7月 朝鮮休戦協定調印。 8月 ソ連が水爆保有を声明。
昭和29年	12月 13日 全日本学生剣道連盟の結成式並びに第1回全日本学生剣道優勝大会が東京神田の国民体育馆で開催された。21校が参加し、中央大学が優勝した。初代の会長に笹森順造氏が就任された。 1月 第2回全日本学生剣道優勝大会が大阪府体育館で開催され、中央大学が優勝した。またこの時、第1回東西対抗戦が実施され、東軍が16対14で勝利を収めた。 この年、東海学生剣道連盟が結成された。	8月 第1回全国高等学校剣道大会が日光市公会堂で開催された。 11月 第1回日本東西対抗剣道大会が宮崎市で開催された。 3月 全剣連の日本体育協会加盟が承認された。	3月 第五福竜丸ビキニ水爆被災。 4月 ジュネーブ核東平和会議。 6月 自衛隊法公布。
昭和30年 (1955年)	12月 第3回全日本学生剣道優勝大会が国民体育馆で開催され関西学院大学が優勝。また東西対抗は2人戦で行われる東軍が8対7で勝利を収めた。 この第3回大会から個人戦も行われ、中央大学の松井静二が優勝した。 この年、北陸学生剣道連盟(北信越連盟の前身)が結成された。 この年、第1回北海道学生剣道大会が開催された。	11月 第10回国民体育大会に、剣道がはじめて正式種目として参加。幕張市铁父宮体育馆にて剣道大会が行われた。	5月 ワルシャワ条約機構(東欧8ヶ国相互援助構成) 8月 広島で第1回原爆禁止世界大会開催 10月 南ベトナム共和国成立。
昭和31年	10月 第1回東北学生剣道大会が開催された。 3校が出場。 1月 第4回全日本学生剣道優勝大会と選手権大会が、大阪府立体育馆で24、25の両日にわたりて開催され、団体戦では滋賀大学、個人戦では法政大学の小林香郎が優勝した。 また東西対抗は3人戦で行われ、東軍が15対5で本数を收めた。 この年、第1回西日本学生剣道大会が久留米市で開催された。	4月 定款が改正され、剣道に居合道、杖道、薙刀が含まれた。 10月 第11回国民体育大会が兵庫県で開催され、今回から高校の剣道が種目に加えられた。	2月 ソ連共産党第20回大会でフルシチヨフがスターリンを批判。 7月 エジプト、スエズ運河を国有化宣言。 10月 ハンガリー事件(ソ連軍反ソ暴動鎮圧)。スエズ戦争(第2次中東戦争)始まる。 11月 日ソ共同宣言(ソ連との国交回復)。 12月 国連総会で日本の国連加盟を承認。
昭和32年	11月 アメリカ剣道節団17人が来日し、16日東京日本谷公会堂で関東学生選抜軍と、21日京都岡崎武徳殿で関西学生選抜軍と、25日大阪府立体育馆で全日本学生選抜軍とそれぞれ親善試合を行った。 7月 全日本学生剣道連盟は13名の精锐を選抜し、日々学生親善剣道使節団をアメリカに派遣した。 1月 第5回全日本学生剣道優勝大会と選手権大会が23、24の両日にわたりて東京体育馆で開催され、団体では法政大学、個人では甲南大学の白井教雅が優勝した。東西対抗戦は東西が17対16分岐で勝利を收めた。なおこの大会から団体戦5人制を7人制に改めた。 この年、第1回中四国学生剣道大会が開催された。	5月 文部省通知により、従来の「しない競技」と「剣道」を整理統合し、「学校剣道」として、中学、高校で正課体育で実施できるようになった。	3月 ヨーロッパ経済共同体(EEC)調印。アメリカでの独立国ガーナ共和国独立。 9月 茨城県東海村の原子炉点火。 10月 ソ連、人工衛星スプートニク1号打ち上げ成功。 12月 日ソ通商条約調印。
昭和33年	11月 第6回全日本学生剣道優勝大会と選手権大会が大阪府立体育馆で開催され、団体では中央大学、個人では中京大学の恵土孝吉が優勝した。東西対抗戦は東西が1対1で勝利を收めた。 この年、第1回中国四国学生剣道大会が開催された。	7月 全日本剣道連盟に対し、全日本剣道優勝者に授与するために天皇杯が下賜された。 9月 第1回全日本実業団剣道大会が東京後楽園ジムナジウムで開催された。 10月 第13回国民体育大会が富山県で行われたが、撲殺技が大会種目からはずされた。	2月 エジプト、シリアが合併しアラブ連合共和国成立。 7月 イラクが王政を廃止し共和制宣言。 10月 フランスで新憲法公布し、第5共和国制成立。
昭和34年	1月 全日本学生剣道大会を個人戦・東西対抗戦と団体戦に分割し、それぞれの大会を東京と大阪で毎年交互に開催することが決定された。 6月 第7回(実際には第5回)全日本学生剣道選手権大会が大阪府立体育馆で開催され、関西大学の川上等志が優勝した。東西対抗戦はこの大会から抜き勝負制が採用されることとなり、西軍が不戦1で勝利を収めた。 11月 第7回全日本学生剣道優勝大会が東京体育馆で開催され、東京教育大学が優勝した。 この年、従来の北陸連盟に信州、新潟両大軍が加盟して北信越学生剣道連盟として新発足した。	12月 中国台湾省警剣隊一行16人が来日し、各地で日華親善試合を行った。	1月 キューバ革命、カストロ首相就任。 4月 皇太子、正田美智子妃と結婚。 9月 中ソ対立激化。 10月 ソ連、宇宙ステーションで月の裏側撮影成功。 11月 安保阻止統一行動でデモ隊国会構内突入。
昭和35年 (1960年)	この年、全日本剣道連盟新審判・試合規定に準じ、学生剣道審判・試合規定を作成した。 6月 第8回全日本学生剣道選手権大会が東京体育馆で開催され、関西大学の川上等志が連続優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦1で勝利を収めた。 11月 第8回全日本学生剣道優勝大会が大阪府立体育馆で開催され、中央大学が優勝した。	2月 第1回全国教職員剣道大会が大阪市中央体育馆で開催された。 4月 皇孫殿下御誕生奉祝記念全日本剣道八段七段指定選手優勝大会が東京体育馆で開催され、中野八十二段が優勝した。	1月 新日米安保条約・行政協定調印。 10月 立候補説中で浅沼社会党委員長刺殺される。 11月 アメリカの大統領選で民主党のJ.F.ケネディ当選。
昭和36年	6月 第9回全日本学生剣道選手権大会が大阪府立体育馆で開催され、中京大学の恵土孝吉が3年連続して2回目の優勝をした。東西対抗戦は	5月 全日本学校剣道連盟が結成された。 7月 日本武道館建設議員連盟が発足した。	4月 ソ連、有人工衛星ボストーク1号成功。 8月 ベルリンの壁設立。 11月 第1回日米貿易経済合同委員会開

昭和37年	<p>東軍が不戦2で勝利を収めた。</p> <p>1月 第9回全日本学生剣道選手権大会が東京体育館で開催され、慶應義塾大学が優勝した。</p> <p>6月 第10回全日本学生剣道選手権大会が東京体育館で開催され、関西学院大学の柴田英一郎が優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦7で勝利を収めた。</p> <p>11月 第10回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、明治大学が優勝した。</p> <p>6月 第11回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、関西学院大学の水谷弘明が優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦6で勝利を収めた。</p> <p>11月 第11回全日本学生剣道選手権大会が東京の日本大学講堂で開催され、中央大学が優勝した。</p> <p>6月 第12回全日本学生剣道選手権大会が東京体育館で開催され、早稲田大学の池田健二が優勝した。東西対抗戦は西軍が不戦4で勝利を収めた。</p> <p>11月 第12回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学が優勝した。</p> <p>6月 第13回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、関西学院の白藤一郎が優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦12で勝利を収めた。</p> <p>11月 第13回全日本学生剣道選手権大会が、武道の殿堂日本武道館ではじめて開催され、皇太子殿下と浩宮様が御臨席になった。大会は、早稲田大学が優勝した。</p> <p>4月 学生大会の出場者資格の規定が定められた。</p> <p>6月 第14回全日本学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、中央大学の小池哲夫が優勝した。東西対抗戦は東軍が大将戦の結果勝利を収めた。</p> <p>11月 第14回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学が優勝した。</p> <p>この年、昭和20年に全日本学生剣道連盟が結成されてから四十周年を迎えた。</p> <p>6月 第15回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、慶應義塾大学の山藤重助が優勝した。東西対抗戦は西軍が大将戦の結果勝利を収めた。</p> <p>11月 12日に第1回全日本女子学生剣道大会が日本武道館で開催され、日本体育大学の前田シン子が優勝した。</p> <p>11月 20日に第1回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、東京教育大学が優勝した。</p> <p>1月 26日に全日本学生剣道連盟15周年(昭和28年新美紀)記念大会として、第1回全日本学生地域対抗剣道大会が神戸市立中央体育馆で開催され、関東チームが優勝した。</p> <p>2月 全日本学生剣道連盟から「全日本学生剣道連盟40周年記念誌」が発行された。この時の総会記録は166枚となつた。</p> <p>6月 第16回全日本学生剣道選手権大会と第2回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は中央大学、女子団体は国士館大学の高橋美智子が優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦2で勝利を収めた。</p> <p>11月 第16回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学が優勝した。</p> <p>6月 第17回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、中央大学の野崎聰明が優勝した。東西対抗戦は西軍が不戦2で勝利を収めた。</p> <p>8月 第2回全日本学生地域対抗剣道大会が愛知県体育馆で開催され、東海Aチームが優勝した。</p> <p>1月 第17回全日本学生剣道選手権大会と第3回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は日本大学の久保木俊、女子団体は国士館大学の桑原永子が連続優勝した。</p> <p>6月 第18回全日本学生剣道選手権大会と第4回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は中央大学、女子団体は国士館大学の桑原永子が連続優勝した。</p> <p>11月 第18回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学が優勝した。</p> <p>6月 第19回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、福岡大学の島嶼義典が優勝した。東西対抗戦は西軍が不戦2で勝利を収めた。</p> <p>7月 第3回全日本学生地域対抗剣道大会が古屋市体育馆で開催され、東海Aチームが優勝した。</p>		
	<p>この年から、中学校で剣道が正課必修になった。</p> <p>5月 第1回全日本女子剣道優勝大会が大阪市中央体育館で開催された。</p> <p>8月 4回衆議院本会議で「国技の総合会館建設に関する決議案」が満場一致で可決された。</p> <p>この年から、高校で剣道が正課必修となった。</p> <p>9月 全日本剣道連盟は、アメリカ、ブルジルに高段者の剣道会館を派遣した。</p> <p>8月 第1回中堅指導者講習会が大阪城内修道館で開催された。</p> <p>6月 剣道、柔道等の高校教員検定制度が開設された。</p> <p>10月 3日に日本武道館の開館式が行われ、天皇皇后両陛下が御臨席になった。</p> <p>15日 第18回オリンピック東京大会のデモンストレーションとして、剣道が相撲、弓道とともに日本武道館で実施された。</p> <p>4月 全日本剣道連盟の定款を改正して会則として施行、薙刀を除いた。</p> <p>5月 全剣連事務局が日本武道館に移転した。</p> <p>11月 第1回国際社会人剣道大会が台湾の台北市で開催され、日本、中国、アメリカ、沖縄の四選手団が参加した。</p>		
	<p>2月 東京の常住人口が推計で1000万人を突破。</p> <p>10月 中国とインドが国境紛争で衝突。キューバ危機(ソ連ミサイル撤去)。</p> <p>8月 米英ソが部分的核実験停止条約調印。</p> <p>11月 三井三池炭鉱でガス爆発事故、死者458人。</p> <p>ケネディ米大統領暗殺。</p>		
	<p>7月 東海道新幹線開通。</p> <p>8月 名神高速道路全通。</p> <p>10月 第18回東京オリンピック大会開催。</p> <p>ソ連、フルシチヨフ首相失脚。中国、核実験成功。</p>		
	<p>2月 アメリカ軍、北ベトナムに爆撃開始。</p> <p>6月 日韓基本条約調印。</p> <p>11月 中国、文化大革命の発生。</p> <p>12月 趙永振一郎、ノーベル物理学賞受賞。</p>		
	<p>7月 米・ソ、月面軟着陸に成功。</p> <p>4月 中国、社会主義文化大革命(～1970)。</p> <p>6月 祝日法改正。敬老の日、体育の日など決まる。</p>		
	<p>10月 国際親善大会が日本武道館で開催され、1カ国13団体が参加した。この時の代表者会議において国際剣道連盟を設立することが決議された。</p> <p>11月 第1回日本握手大会が大阪城修道館で開催された。</p>		
	<p>4月 東京都知事選で革新系候補美濃部亮吉当選。</p> <p>6月 アラブ諸国とイスラエル間の第3次中東戦争起こる。</p> <p>8月 東南アジア諸国連合(ASEAN)結成。</p>		
	<p>6月 全日本剣道連盟は、ハワイ移民百年祭記念剣道大会に11人の選抜団を派遣した。</p> <p>7月 全日本剣道連盟は明治百年記念剣道大会を日本武道館で開催し、同時に物故慰靈祭並びに現存功労者の表彰を行った。</p>		
	<p>6月 全日本剣道連盟は、ハイ移民百年祭記念剣道大会に11人の選抜団を派遣した。</p> <p>7月 全日本剣道連盟は明治百年記念剣道大会を日本武道館で開催し、同時に物故慰靈祭並びに現存功労者の表彰を行った。</p> <p>4月 米黒人運動指導者キング牧師暗殺。</p> <p>5月 小笠原諸島返還協定調印。</p> <p>6月 フランス、パリで学生デモ。5月革命。</p> <p>8月 ソ連軍など東欧5カ国(除ルーマニア)軍がチェコに侵入。</p> <p>10月 明治百年祭。</p>		
昭和42年	<p>10月 国際親善大会が日本武道館で開催され、1カ国13団体が参加した。この時の代表者会議において国際剣道連盟を設立することが決議された。</p> <p>11月 第1回日本握手大会が大阪城修道館で開催された。</p>		
	<p>4月 東京都知事選で革新系候補美濃部亮吉当選。</p> <p>6月 アラブ諸国とイスラエル間の第3次中東戦争起こる。</p> <p>8月 東南アジア諸国連合(ASEAN)結成。</p>		
	<p>6月 全日本剣道連盟から「全日本学生剣道連盟40周年記念誌」が発行された。この時の総会記録は166枚となつた。</p> <p>11月 第1回全日本学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、日本体育大学の前田シン子が優勝した。</p> <p>11月 20日に第1回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、東京教育大学が優勝した。</p> <p>1月 26日に全日本学生剣道連盟15周年(昭和28年新美紀)記念大会として、第1回全日本学生地域対抗剣道大会が神戸市立中央体育馆で開催され、関東チームが優勝した。</p> <p>2月 全日本学生剣道連盟から「全日本学生剣道連盟40周年記念誌」が発行された。この時の総会記録は166枚となつた。</p> <p>6月 第16回全日本学生剣道選手権大会と第2回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は中央大学、女子団体は国士館大学の高橋美智子が優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦2で勝利を収めた。</p> <p>11月 第16回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学が優勝した。</p> <p>6月 第17回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、中央大学の野崎聰明が優勝した。東西対抗戦は西軍が不戦2で勝利を収めた。</p> <p>8月 第2回全日本学生地域対抗剣道大会が愛知県体育馆で開催され、東海Aチームが優勝した。</p> <p>1月 第17回全日本学生剣道選手権大会と第3回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は日本大学の久保木俊、女子団体は国士館大学の桑原永子が連続優勝した。</p> <p>6月 第18回全日本学生剣道選手権大会と第4回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は中央大学、女子団体は国士館大学の桑原永子が連続優勝した。</p> <p>11月 第18回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学が優勝した。</p>		
	<p>4月 全日本剣道連盟は、ハワイ移民百年祭記念剣道大会に11人の選抜団を派遣した。</p> <p>7月 全日本剣道連盟は明治百年記念剣道大会を日本武道館で開催し、同時に物故慰靈祭並びに現存功労者の表彰を行った。</p>		
	<p>4月 全日本剣道連盟は、ハイ移民百年祭記念剣道大会に11人の選抜団を派遣した。</p> <p>7月 全日本剣道連盟は明治百年記念剣道大会を日本武道館で開催し、同時に物故慰靈祭並びに現存功労者の表彰を行った。</p> <p>4月 機動隊、東大安田講堂の封鎖解除。</p> <p>5月 東名高速道路全通。</p>		
	<p>7月 アメリカ、アボロ1号が月面着陸成功、人類が月面を初歩行した。</p> <p>10月 日米安保条約延長。</p>		
	<p>1月 三島由紀夫がクーデター未遂事件で割腹自殺。</p>		
	<p>3月 日本万国博覧会を大阪で開催。</p> <p>赤軍派が日航機をハイジャック、北朝鮮に亡命。</p>		
	<p>6月 日米安保条約延長。</p>		
	<p>1月 三島由紀夫がクーデター未遂事件で割腹自殺。</p>		
	<p>6月 沖縄返還協定調印。</p> <p>8月 円の変動相場制移行を決定。</p>		
	<p>10月 中国、国獨加盟。</p> <p>12月 インド・パキスタン戦争起こる。</p>		
昭和43年	<p>4月 4日に国際剣道連盟の創立総会が17カ国代表の参加によって東京ヒルトンホテルで開催された。</p> <p>4月 5日に第1回世界剣道選手権大会東京大会(個人戦)が日本武道館で、6日には同大会(団体戦)が大阪市中央体育馆で行われ、団体、個人ともに日本代表が優勝した。</p> <p>8月 第1回全国中学剣道選手権大会が日本武道館で開催された。</p>		
昭和44年	<p>4月 4日に国際剣道連盟の創立総会が17カ国代表の参加によって東京ヒルトンホテルで開催された。</p> <p>4月 5日に第1回世界剣道選手権大会東京大会(個人戦)が日本武道館で、6日には同大会(団体戦)が大阪市中央体育馆で行われ、団体、個人ともに日本代表が優勝した。</p> <p>8月 第1回全国中学剣道選手権大会が日本武道館で開催された。</p>		
昭和45年 (1970年)	<p>4月 4日に国際剣道連盟の創立総会が17カ国代表の参加によって東京ヒルトンホテルで開催された。</p> <p>4月 5日に第1回世界剣道選手権大会東京大会(個人戦)が日本武道館で、6日には同大会(団体戦)が大阪市中央体育馆で行われ、団体、個人ともに日本代表が優勝した。</p> <p>8月 第1回全国中学剣道選手権大会が日本武道館で開催された。</p>		
昭和46年	<p>4月 4日に国際剣道連盟の創立総会が17カ国代表の参加によって東京ヒルトンホテルで開催された。</p> <p>4月 5日に第1回世界剣道選手権大会東京大会(個人戦)が日本武道館で、6日には同大会(団体戦)が大阪市中央体育馆で行われ、団体、個人ともに日本代表が優勝した。</p> <p>8月 第1回全国中学剣道選手権大会が日本武道館で開催された。</p>		

昭和 47 年	11月 第 19 回全日本学生剣道優勝大会と第 5 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は慶修大学が、女子個人は国士館大学の佐藤昌弘が優勝した。	2月 全日本剣道連盟の財団法人設立許可申請が文部大臣から認められた。またこの月、全剣道広報が創刊された。	5月 沖縄の施政権返還、沖縄県発足。 9月 日中交正ormal化の共同声明。 12月 東西ドイツが関係正常化基本条約調印。
	7月 第 2 回全日本学生剣道選手権大会と第 4 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は国士館大学の氏家道男、女子は同じく国士館大学の吉峰美智子が優勝した。	6月 全日本剣道連盟は日本武道館において創立 20 周年記念式典を奉行し、関係者や功労者の慰労祭と功労団体の表彰式を行った。	
	10月 第 20 回全日本学生剣道優勝大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学が優勝した。	5月 沖縄復帰記念特別剣道大会が那霸高校体育館で行われた。	1月 バリでベトナム和平協定調印。 10月 第 4 次中東戦争。 11月 第 1 次オイルショックで狂乱物価現象。
	6月 第 21 回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、同志社大学の伊野雅彦が優勝した。 東西対抗戦は東西軍が不戦 1 で勝利を収めた。		
	7月 第 4 回全日本学生地区対抗剣道大会が名古屋市体育館で開催され、関東 A チームが優勝した。		
	10月 第 21 回全日本学生剣道優勝大会と第 5 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は慶應義塾大学、女子個人は国士館大学の黒須美子が優勝した。	1月 第 1 回高段者研究会が東京四谷町共済会館で開催された。	8月 アメリカ、ニクソン大統領がウォーターゲート事件で辞任。
	6月 第 22 回全日本学生剣道選手権大会と第 8 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は国士館大学の宮保信一、女子は東海大学の小松律子が優勝した。東西対抗戦は東西軍が不戦 1 で勝利を収めた。	10月 財団法人全日本剣道連盟が設立された。	12月 佐藤栄作がノーベル平和賞受賞。
	10月 第 22 回全日本学生剣道優勝大会が大阪市中央体育館で開催され、専修大学が優勝した。		
	この年、河合清晴氏が 2 代目の会長に就任された。		
	7月 第 23 回全日本学生剣道選手権大会と第 9 回全日本女子学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、男子は慶應義塾大学の吉原幸、女子は国士館大学の小村直子が優勝した。 東西対抗戦は東西軍が不戦 1 で勝利を収めた。	4月 中華民国剣道使節団 15 名が来日した。 5月 「剣道の理念」「剣道修練の心構え」が制定された。 8月 ニューヨーク剣道武道修行団 14 名が来日した。 8月 第 1 回外国人剣道指導者研修会が解脱会鍊心館で開催された。	4月 南ベトナム、サイゴン陥落し、ベトナム戦争終結。 7月 米、ソ宇宙船ドッキング。 11月 バリ郊外で第 1 回先進 6 カ国首脳会議。
昭和 48 年	7月 第 4 回全日本学生地区対抗剣道大会が名古屋市体育館で開催され、東海 A チームが優勝した。		
	10月 第 23 回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、法政大学が優勝した。		
	6月 第 24 回全日本学生剣道選手権大会と第 10 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は大東文化大学の平井鶴朗、女子は東京教育大学の堀部あみが優勝した。東西対抗戦は東京軍が不戦 1 で勝利を収めた。	7月 財団法人全日本学校剣道連盟が設立された。	4月 中国で天安門事件、鄧小平失脚。 5月 ロッキー戦役事件。 7月 ベトナム社会主義共和国成立。 10月 中国、王洪文、江青ら 4 人組逮捕。
	10月 第 24 回全日本学生剣道優勝大会が大阪市中央体育館で開催され、専修大学が優勝した。	8月 台湾剣道使節団が来日した。	
	6月 第 25 回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、松山南科技大学の大城戸広が優勝した。 東西対抗戦は東西軍が不戦 5 で勝利を収めた。	12月 幼少年剣道指導者要領を発刊した。	
	7月 第 5 回全日本学生地区対抗剣道大会が名古屋市体育館で開催され、東海チームが優勝した。		
	10月 第 25 回全日本学生剣道優勝大会と第 11 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は国士館大学、女子個人は筑波大学の堀部あみが連続優勝した。	4月 武道協議会の発会式が日本武道館で開催された。	4月 領海 12 カイリ法、漁業水域 200 カイリ暫定措置法成立。
	7月 第 6 回全日本学生地区対抗剣道大会が名古屋市体育館で開催され、東海チームが優勝した。	6月 理事会、評議員会、剣道試合、審判規則一部改正案が承認されたが、施行時期は未定。	8月 中国共産 11 金大会、文化大革命終結。
	10月 第 26 回全日本学生剣道優勝大会と第 12 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は同志社大学の岸本信、女子は北海道女子短期大学の裏嶺鏡湖が優勝した。東西対抗戦は東京軍が不戦 1 で勝利を収めた。	9月 第 1 回全日本少年武道(剣道)錬成	11月 エジプトのサダト大統領がイスラエル訪問。
	7月 第 7 回全日本学生地区対抗剣道大会が広島の東洋工業体育館で開催され開東チームが優勝した。 またこの年から全日本女子学生的地区対抗剣道大会(第 1 回)が同時に開催されるようになり、関東チームが優勝した。		
昭和 53 年	10月 第 26 回全日本学生剣道優勝大会が大阪市中央体育館で開催され、中央大学が優勝した。	2月 国会議員有志により武道議員連盟が結成された。	5月 新東京国際空港(成田)が正式に開港。
	6月 第 7 回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学の野野坂が優勝した。 東西対抗戦は東京軍が不戦 5 で勝利を収めた。	2月 19 日に第 1 回古武道演武大会が日本武道館で開催された。	8月 北京で日中平和友好条約調印。
	7月 第 8 回全日本学生地区対抗剣道大会が名古屋市体育館で開催され、男子団体は九州が優勝した。		9月 アメリカ・イスラエル・エジプトが中東和平会談(キャンプデービッド合意)。
	10月 第 26 回全日本学生剣道優勝大会が大阪市中央体育館で開催され、中央大学が優勝した。	1月 第 1 回全国スポーツ少年団剣道交流大会が代々木オリンピック記念青少年総合センターで開催された。	
	6月 第 7 回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学の野野坂が優勝した。 東西対抗戦は東京軍が不戦 5 で勝利を収めた。	4月 1 日から新しい剣道試合・審判規則が実施された。	1月 アメリカ・中国の国交樹立。 イラン革命、ホメイニ実権掌握。
	7月 第 9 回全日本学生地区対抗剣道大会と第 13 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は法政大学、女子個人は日本体育大学の左藤睦美が優勝した。	10月 日本武道館開館十五周年記念剣道範士八段文抜優勝大会が日本武道館で開催され、伊保清次範士八段が優勝した。	3月 エジプト・イスラエル平和条約。
	10月 第 7 回全日本学生剣道優勝大会と第 13 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は法政大学、女子個人は日本体育大学の左藤睦美が優勝した。		6月 東京サミット(第五回先進国首脳会議)。
	6月 第 27 回全日本学生剣道選手権大会が大阪市中央体育館で開催され、国士館大学の野野坂が優勝した。 東西対抗戦は東京軍が不戦 5 で勝利を収めた。	1月 第 1 回全国スポーツ少年団剣道交流大会が代々木オリンピック記念青少年総合センターで開催された。	10月 朴韓国大統領暗殺。
	7月 第 10 回全日本学生地区対抗剣道大会と第 14 回全日本女子学生剣道選手権大会が名古屋市体育館で開催され、男子団体は関東、女子個人は九州が優勝した。	4月 1 日から新しい剣道試合・審判規則が実施された。	12月 ソ連軍がアフガニスタン侵攻。
	10月 第 27 回全日本学生剣道優勝大会と第 14 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子団体は法政大学、女子個人は日本体育大学の左藤睦美が優勝した。	1月 第 1 回全国スポーツ少年団剣道交流大会が代々木オリンピック記念青少年総合センターで開催された。	5月 韓国、デモ隊占拠の光州市に戒嚴令
昭和 54 年	この年、松本敏夫氏が 3 代目の会長に就任された。	12月 理事会、評議員会で科学委員会の設	
昭和 55 年			

昭和 56 年	6月	長に就任された。 第 28 回全日本学生剣道選手権大会 と第 1 回全日本女子学生剣道選手権大会が石川県立武道館で開催され、 男子は中央大学の石井公宏、女子は筑波大学の内田弥生が優勝した。東西対抗は西軍が不戦 1 勝を収めた。	置が承認された。
	7月	第 9 回全日本学生地域対抗剣道大会 と第 3 回全日本女子学生地域対抗剣道大会が石川県立武道館で開催され、 男女ともに東軍が優勝した。	
	10月	第 28 回全日本学生剣道優勝大会 が大阪市中央体育馆で開催され、筑波大学が優勝した。	6月 剣道試合・審判規則が一部改正された。 9月 試合・審判委員会が新設された。
	7月	第 29 回全日本学生剣道選手権大会 が大阪市中央体育馆で開催され、 筑波大学の中洋介が優勝した。東西対抗は東軍が大将執の結果勝利を収めた。	3月 第 2 次臨時行政調査会発足、会長土光敏夫。
	7月	第 10 回全日本学生地域対抗剣道大会 と第 4 回全日本女子学生地域対抗剣道大会が名古屋市のナオリ会館で開催され 男子は中央大学、女子は東海大が優勝した。	10月 エジプト、サダト大統領暗殺。
	10月	第 29 回全日本学生剣道優勝大会 と第 15 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子 団体は中央大学、女子個人は筑波大学の原田敏子が優勝した。	12月 ポーランドで戒厳令、労働組合活動の禁止布告。
	7月	第 30 回全日本学生剣道選手権大会 と第 16 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子 は同志社大学の佐藤謙、女子は東海大学の山口香子が優勝した。東西対抗 抗戦は東軍が不戦 4 勝を收めたなお、この 30 回大会の連盟加盟校は全国 8 ブロック 33 4 校を擁し、 北海道連盟(3)、東北連盟(27) 関東連盟(92)、東海連盟(30) 北信越連盟(16)、関西連盟(63) 中国・四国連盟(30)、九州連盟(45) となっている。	6月 全日本剣道連盟の 30 周年記念行事として、物故者慰靈祭、表彰式、剣道選手権者選抜優勝大会を日本武道館で実施した。 6月 『30 年史』を出版した。
	7月	第 11 回全日本学生地域対抗剣道大会と 第 5 回全日本女子学生地域対抗剣道大会が仙台市勤労者体育馆で開催され、男子は関 東、女子は関西が優勝した。	4月 アルゼンチン軍、イギリスとフォー ークランド紛争。 イスラエルがシナイ半島をエジプトに全面返還。
	10月	第 30 回全日本学生剣道優勝大会が 大阪市中央体育馆で開催され、大阪 体育大学が優勝した。	6月 アメリカで IBM 産業スパイ事件。 7月 中国が教科書検定問題で正式抗議。 国際捕縛委員会が商業捕縛全面禁止を決議。
	11月	この年、第 1 回の全日本女子学生剣道優勝大会が名古屋市体育館で開催され、國士館大学が優勝した。	
昭和 57 年	7月	第 31 回全日本学生剣道選手権大会 と第 17 回全日本女子学生剣道選手権大会が大阪市中央体育馆で開催され、男子は関 東、女子は関西が優勝した。	11月 済寧館創設 200 周年記念武道大会が、 天皇陛下の行幸を仰いで実施された。
	10月	第 30 回全日本学生剣道優勝大会が 大阪市中央体育馆で開催され、大阪 体育大学が優勝した。	9月 サハリン沖で、ソ連空領を侵犯した大韓航空機がソ連軍機に撃墜される。死者 269 人。
	11月	この年、第 1 回の全日本女子学生剣道優勝大会が名古屋市体育館で開催され、國士館大学が優勝した。	10月 東京地裁、ロッキー事件で田中元首犯に有罪判決。微役 4 年・追徴金 5 億円の実刑判決。
	7月	第 32 回全日本学生剣道選手権大会 と第 18 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、 男子は筑波大学の佐藤豊、女子は同じく筑波大学の藤田真美が優勝した。東西対抗は東軍が不戦 1 勝を収めた。	
	10月	第 31 回全日本学生剣道優勝大会 が日本武道館で開催され、國士館大学が優勝した。	3月 アフリカの飢餓拡大。 3月 江崎グリコ社長説教事件。
	11月	第 2 回全日本女子学生剣道優勝大会が名古屋市露橋スポーツセンターで開催され、國士館大学が優勝した。	7月 ロサンゼルス・オリンピック、 ソ連連 15 国がボイコット。 8月 臨時教育審議会発足、会長岡本道雄。
	7月	第 32 回全日本学生剣道選手権大会 と第 1 代全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、 男子は筑波大学の佐藤豊、女子は同じく筑波大学の藤田真美が優勝した。東西対抗は東軍が不戦 1 勝を収めた。	10月 インド、インディラ・ガンディー首相がテヘランで暗殺される。
	10月	第 32 回全日本学生剣道優勝大会 が大阪市中央体育馆で開催され、國 士館大学が優勝した。	12月 イギリスと中国、1979 年香港返還に正式調印。
	11月	第 3 回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで開催され、筑波大学が優勝した。	
	7月	第 33 回全日本学生剣道選手権大会 と第 1 代全日本女子学生剣道選手権大会が大阪市中央体育馆で開催され、 男子は中央大学の中山睦友、女子は金沢大の船田陽子が優勝した。東西対抗は東軍が不戦 5 勝を収めた。	3月 ソ連、チェルネンコ書記長死去、 後任ゴルバチヨフ。 4月 日本・日本企業会社発足。 5月 男女雇用機会均等法成立。 8月 日航機墜落、死者 520 人。
昭和 58 年	10月	第 33 回全日本学生剣道優勝大会 が日本武道館で開催され、中央大学 が優勝した。	11月 コロニアビア、ネバダルルイス火 山爆発。
	11月	第 4 回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで開催され、國士館大学が優勝した。	
	7月	第 34 回全日本学生剣道選手権大会 と第 20 回全日本女子学生剣道選手 権大会が日本武道館で開催され、 男子は國士館大学の日本敏雄、女子 は筑波大学の柳智子が優勝した。東西 対抗は東軍が不戦 5 勝を収めた。	6月 試合規則の一部が改正された。 9月 試合・審判規則改正のための特別委 員会が発足した。
	7月	第 13 回全日本学生地域対抗剣道大会 と第 7 回全日本女子学生地域対抗剣道 大会が福岡市の武道館で開催され、男 子は中央大学の石井公宏、女子は東 海大の山口香子が優勝した。	6月 試合規則の一部が改正された。 9月 試合・審判規則改正のための特別委 員会が発足した。
	11月	第 4 回全日本学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで開 催され、國士館大学が優勝した。	1月 アメリカ、スペニッシュ・チ ヤレンジャー号爆発。
	7月	第 35 回全日本学生剣道選手権大会 と第 21 回全日本女子学生剣道選手 権大会が大阪市中央体育馆で開催され、 男子は中央大学の中山睦友、 女子は金沢大の船田陽子が優勝した。 東西対抗は東軍が不戦 5 勝を収めた。	2月 フィリピン、マルコス政権崩壊。 アキノ新大統領。 スウェーデン、バルメ首相暗殺。
	10月	第 35 回全日本学生剣道優勝大会 が日本武道館で開催され、中央大学 が優勝した。	4月 ソ連、チャルノブイリ原発事故。
	11月	第 5 回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで開 催され、國士館大学が優勝した。	
	7月	第 36 回全日本学生剣道選手権大会 と第 22 回全日本女子学生剣道選手 権大会が日本武道館で開催され、 男子は國士館大学の日本敏雄、女子 は筑波大学の柳智子が優勝した。東西 対抗は東軍が不戦 5 勝を収めた。	
	11月	第 14 回全日本学生地域対抗剣道大 会と第 8 回全日本女子学生地域対抗 剣道大会が福岡市の武道館で開催され、男 子は中央大学の石井公宏、女子は東 海大の山口香子が優勝した。	

昭和62年	女とも関東が優勝した。 10月 第34回全日本学生剣道優勝大会 が大阪市中央体育館で開催され、筑波大学が優勝した。	11月 第5回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで 開催され、中京大学が優勝した。 この年、丸山義一氏が地区目の会 長に就任された。	3月 「アマチュア規定」に代えて、「全剣 連登録者規定」を制定した。 4月 改定「剣道試合・審判規則」を制定 した。 5月 全日本女子剣道選手権大会を都道府 県対抗剣道大会から分離独立させ、 大阪の守口市体育館で開催した。	1月 神戸で初の日本女性エイズ患者が 死亡。 4月 国鉄分割・民営化、JRグループ 発足。 11月 大韓航空機がミャンマー上空で行 方不明。 12月 レーガン・ゴルバチヨ夫婦談、I N全廃条約調印。
	10月 第35回全日本学生剣道大会 が日本武道館で開催され、國士館大 学が優勝した。	11月 第6回全日本女子学生剣道 選手権大会が日本武道館の染谷恒 治、女子は東海大学の森川歩美が優 勝した。東西対抗は東西が不戦4で 勝利を収めた。	8月 第1回女子剣道指導者講習会を横浜 市民防災センターで開催した。 9月 第1回高齢者剣道講習会を富山県當 武道館で開催した。	5月 アフガニスタン駐留ソ連軍撤退開 始。 6月 リクルート事件発覚。 佐藤・マイヤー会談で3年後の日 本の牛肉・オレンジ輸入自由化合 意。 9月 ソウルオリンピックベン・ジョ ンソンがドーピングテストの結果、 金メダルをはく奪される。
	7月 第36回全日本学生剣道選手権大 会と第22回全日本女子学生剣道 選手権大会が日本武道館で開催され、 男子は國士館大学の田中宏和、女子 は東海大学の地島富美恵が優勝した。 東西対抗戦は35回目で史上はじ めての引き分けとなった。	7月 第14回全日本学生地域対抗剣道大会、 第9回全日本女子学生地域対抗剣道大会 が広島市サンプラザで開催され、男 子は関東、女子は関西が優勝した。	10月 第3回全日本学生剣道優勝大会 が大阪府立体育館で開催され、中央 大学が優勝した。	1月 昭和天皇が崩御され、明仁親王が 即位。新元号が「平成」と決定さ れた。 4月 消費税実施。 6月 中国、天安門広場で戒厳令軍が武 力制圧。 9月 地球環境保全の東京会議。 11月 ベルリンの壁崩壊。
	11月 第1回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで 開催され、東海大学が優勝した。	7月 第37回全日本学生剣道選手権大 会と第23回全日本女子学生剣道 選手権大会が大阪府立体育館で開催 され、男子は東洋大学の松下玲子が優 勝した。東西対抗戦は東軍が大将戦 の結果勝利を収めた。	3月 次段位審査の延長を繰り込んだ「称 号審査規程・段位審査規程」が改定 された。	1月 昭和天皇が崩御され、明仁親王が 即位。新元号が「平成」と決定さ れた。
	10月 第37回全日本学生剣道優勝大会 が日本武道館で開催され、國士館大 学が優勝した。	11月 第8回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで 開催され、國士館大学が優勝した。	10月 第37回全日本学生剣道優勝大会 が日本武道館で開催され、高齢者け の第1回剣道親善交流大 会が開催された。	4月 消費税実施。
	11月 第9回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで 開催され、國士館大学が優勝した。	7月 第38回全日本学生剣道選手権大 会と第24回全日本女子学生剣道 選手権大会が日本武道館で開催され、 男子は東海大学の谷裕二、女子は大 阪体育大学の木野忍が優勝した。東 西対抗戦は東軍が不戦4で勝利を收 めた。	6月 全日本剣道選手権大会の出場資格を 緩和し、本年度より五段の出場を認 めることが決定された。	6月 イラク軍がクウェート領内に侵攻、 クウェート併合宣言。 10月 東西ドイツ統一、初代大統領にワ イッゼッカー就任。
	10月 第38回全日本学生剣道優勝大会 が京都府体育館で開催され、筑波大 学が優勝した。	7月 第15回全日本学生剣道大会、 第9回全日本女子学生地域対抗剣道大会 が福井県立武道館で開催され、男子・ 女子ともに関東が優勝した。	11月 全国健康福祉祭りおおいた大会で、 高齢者けの第1回剣道親善交流大 会が開催された。	3月 ゴルバチヨフ大統領就任。
	11月 第9回全日本女子学生剣道優勝大会 が名古屋市露橋スポーツセンターで 開催され、國士館大学が優勝した。 この年、松本良詩氏が5代目の会 長に就任された。	7月 第39回全日本学生剣道選手権大 会と第25回全日本女子学生剣道 選手権大会が大阪府立体育館で開催 され、男子は東洋大学の石井祐二、 女子は中京大学の川畠百重が優勝し た。東西対抗戦は東軍が不戦2で勝 利を収めた。	2月 『全剣連広報』を『剣窓』と改題。 広く一般剣道愛好者を対象とする月 刊誌を目指すことになった。	1月 多国籍軍がイラク爆撃開始、海岸 戦争突入。 5月 インド、ラジブ・ガンジー暗殺。
	10月 第39回全日本学生剣道優勝大会 が日本武道館で開催され、筑波大 学が優勝した。	10月 第39回全日本学生剣道選手権大 会と第26回全日本女子学生剣道選 手権大会が日本武道館で開催され、 男子は中央大学の山下忠典、女子は 中京大学の川畠百重が前に続いて 優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦 1で勝利を収めた。	4月 九段北3丁目のNTT九段庁舎の中 に、登録、国際、広報の事務を扱う 分室を開設した。	6月 ロシア、エリツィン大統領就任。 フィリピンのピナボ火山大噴火。 南ア国がアバルトヘイト終告を 宣言。
	11月 全日本女子学生剣道優勝大会が名古 屋市露橋スポーツセンターで開催さ れ、鹿屋体育大学が優勝した。	7月 第16回全日本学生地域対抗剣道大会、 第10回全日本女子学生地域対抗剣道 大会が宮城県スポーツセンターで開催 され、男子は九州、女子は関西が優勝 した。なお、この年をもって全日本地 域対抗剣道大会は男女ともその幕を閉 じることになった。	12月 関東女子社会人剣道大会が堀田の 荘原製作所体育館で開催された。	12月 「ソ連邦」消滅し、69年の歴 史に幕を閉じた。
	10月 全日本学生剣道連盟は、試合におけ る刃の使用禁止解除の決定を行 った。	10月 第39回全日本学生剣道優勝大会 が日本武道館で開催され、筑波大 学が優勝した。	2月 『全剣連広報』を『剣窓』と改題。 広く一般剣道愛好者を対象とする月 刊誌を目指すことになった。	1月 多国籍軍がイラク爆撃開始、海岸 戦争突入。
	11月 全日本女子学生剣道優勝大会が名古 屋市露橋スポーツセンターで開催さ れ、鹿屋体育大学が優勝した。	7月 第40回全日本学生剣道選手権大 会と第26回全日本女子学生剣道選 手権大会が日本武道館で開催され、 男子は中央大学の山下忠典、女子は 中京大学の川畠百重が前に続いて 優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦 1で勝利を収めた。	4月 9年にはじまった武徳会の大会か ら通算して、第8回演武大会と した。	5月 インド、ラジブ・ガンジー暗殺。
	10月 第40回全日本学生剣道優勝大会が 尼崎市記念総合体育館で開催され、 中央大学が優勝した。	10月 第40回全日本学生剣道選手権大 会と第26回全日本女子学生剣道選 手権大会が日本武道館で開催され、 男子は中央大学の山下忠典、女子は 中京大学の川畠百重が前に続いて 優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦 1で勝利を収めた。	6月 新事業として剣道八段研修会を開催。 新八段を中心として埼玉県民活動總 合センターで3日間にわたって実施 した。	6月 マーストリヒト条約（欧州連合条 約）調印、翌年11月発効。
	11月 第11回全日本女子学生剣道優勝大 会が名古屋市露橋スポーツセンター で開催され、東海大学が優勝した。	7月 第16回全日本学生地域対抗剣道大会、 第10回全日本女子学生地域対抗剣道 大会が宮城県スポーツセンターで開催 され、男子は九州、女子は関西が優勝 した。また、『全剣連40年史』（剣道界 と全剣連のあゆみ－この40年）を出 版した。	12月 全剣連設立40周年記念式典並びに 祝賀会を帝国ホテルで開催した。	4月 旧ユーゴスラビア解体。
				6月 PKO協力法成立。
				8月 中国・韓国国交樹立。
				9月 カンボジアPKO派遣。
				毛利衛、スペースシャトル「エン デバー」で宇宙へ。
				10月 天皇・皇后、中国訪問。

平成 5 年	6月 第 4 1 回全日本学生剣道選手権大会と第 2 7 回全日本女子学生剣道選手権大会が大阪府立体育会館で開催され、男子は国士館大学の安藤成牛、女子は鹿児島体育大学の山谷百合香が優勝した。東西対抗戦は東軍が大将戦で勝利を収めた。	6月 大島 功会長の死去に伴い、影山二郎氏を会長に選任した。 10月 9千人余の全国七段以上高級者名簿を初めて刊行した。	6月 皇太子、小和田雅子妃と結婚。 7月 北海道西南沖地震、死者 202 人。 8月 細川護熙内閣発足。 10月 凶作のためコメの緊急輸入始まる。
	10月 第 4 1 回全日本学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、法政大学が優勝した。 『全日本学生剣道連盟 40 周年記念誌』を発行する。	10月 第 4 1 回全日本学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、法政大学が優勝した。	4月 羽田孜内閣発足。
	11月 第 1 2 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、鹿児島体育大学が優勝した。	10月 第 1 2 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は国士館大学の安藤成牛、女子は国士館大学の高松明美が優勝した。東西対抗戦は東軍が大将戦で勝利を収めた。	5月 ユーロトンネル開通。
	7月 第 1 2 回全日本学生剣道選手権大会が大阪府立体育会館で開催され、中央大学が優勝した。	10月 第 1 3 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、筑波大学が優勝した。	6月 村山富市内閣発足。
	11月 第 1 3 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、筑波大学が優勝した。	7月 第 1 3 回全日本学生剣道選手権大会が第 2 9 回全日本女子学生剣道選手権大会が大阪府立体育会館で開催され、男子は筑波大学の菊川省吾、女子も筑波大学の村山千賀が優勝した。東西対抗戦は西軍が大将戦で勝利を収めた。	9月 関西空港開港。
	10月 第 1 3 回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、国士館大学が優勝した。	10月 第 1 3 回全日本学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、筑波大学が優勝した。	10月 北海道東方沖地震。
	11月 第 1 4 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、福岡教育大学が優勝した。	7月 第 4 4 回全日本学生剣道選手権大会が第 3 0 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は同志社大学の立花義人、女子は筑波大学の小林弓子が優勝した。東西対抗戦は西軍が不戦で勝利を収めた。	1月 版神・淡路大震災、死者約 6 千人。
	7月 第 4 4 回全日本学生剣道優勝大会が大阪府立体育会館で開催され、近畿大学が優勝した。	10月 第 1 5 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、筑波大学が優勝した。	3月 地下鉄サリン事件起る。
	11月 第 1 5 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、筑波大学が優勝した。	この年、山本高志氏が 6 代目の会長に就任された。	5月 サハリン大地震、死者約 2 千人。
	6月 第 4 5 回全日本学生剣道選手権大会と第 3 1 回全日本女子学生剣道選手権大会が大阪府立体育会館で開催され、男子は日本大学の岩見勝、女子は福岡教育大学の梅津智子が優勝した。東西対抗戦は東軍が大将戦で勝利を収めた。	影山二郎会長の退任に伴い、武安義光氏を会長に選任した。	中国、地下核実験。
	10月 第 4 5 回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、筑波大学が優勝した。	9月 全日本女子剣道選手権大会の優勝者に初の皇后杯が授与された。	8月 中国、地下核実験。
	11月 第 1 6 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、鹿児島体育大学が優勝した。	10月 第 1 回東京コンテストを開催した。	9月 仏国、ムリニア環礁で地下核実験。
	この年、橋本龍太郎氏が 7 代目の会長に就任された。	2月 全剣連事務所を靖国九段ビル 2 階に開設した。	10月 仏国、ファンガタウファ環礁で地下核実験開始、翌 1 月まで計 6 回。
	6月 第 4 6 回全日本学生剣道選手権大会と第 3 2 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は明治大学の北条忠臣、女子は早稲田大学の小野京子が優勝した。東西対抗戦は東軍が不戦で勝利を収めた。	6月 第 1 回女子審判講習会を開催した。	1月 橋本龍太郎内閣発足。
	10月 第 4 6 回全日本学生剣道優勝大会が大阪府立体育会館で開催され、明治大学が優勝した。	11月 全剣連ホームページを開設した。 初めての「竹刀および剣道規格」の成案を得る。	3月 秋田新幹線開通。
	11月 第 1 7 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、鹿児島体育大学が前年に続いて優勝した。	4月 明石大橋開通。	7月 病原性大腸菌 O 157 患者 6 千人を超す。
	3月 第 1 回全日本学生剣道オーブン大会が金沢市総合体育馆で 2 日間にわたり開催された。大会の結果は、男女別に初段以下、2 段、3 段以上の部に分かれ、当選に登録する学生であればだれでも参加できるものとした。今後、この大会は毎年で行うこととした。	4月 「剣道試合・審判規則・細則、付運営要領」が制定、施行される。	9月 国連、包括的核実験禁止条約採択。
	6月 第 4 7 回全日本学生剣道選手権大会と第 3 3 回全日本女子学生剣道選手権大会が大阪府立体育会館で開催され、男子は国士館大学の権瓶功泰、女子は福岡教育大学の河野朋子が優勝した。東西対抗戦は西軍が優勝した。	5月 京都武徳殿の建立百周年記念式典を行い、武徳殿南側に記念碑を建てた。	10月 長野新幹線開通。
	9月 剣道部宿舎において上級生による下級生への暴行致死事件が発生した。	6月 「剣道称号・段位審査規則」が制定される。	12月 ベルー日本大使公邸で人質事件。
	10月 第 4 7 回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、鹿児島体育大学が優勝した。	4月 「剣道称号・段位審査細則、付実施要領」が制定される。	
	11月 第 1 8 回全日本女子学生剣道優勝大会が愛知県武道館で開催され、鹿児島体育大学が 3 年連続して優勝した。	2月 原子力発電量が火力発電量を抜く。	
		5月 濑戸内しまなみ海道開通。	
		8月 国旗・国歌法成立。	
		9月 核燃料工場で国内最初の臨界事故。	
		台湾大地震、死者約 2 千 4 百人。	

平成 24 年	<p>では東北連盟に對し百万円の慰賠金を送金し、今年度登録費・大会参加費の免除等の支援を行ふ他、東北連盟を除く各学生会から 1 人当たり 200 円を集め、総額 220 円を被災者義援金として全額に亘り託した。</p> <p>7 月 第 5 9 回全日本学生剣道選手権大会と第 4 6 回全日本女子学生剣道選手権大会が春日井市総合体育馆で開催され、男子は国士館大学の藤岡弘徳、女子は鹿屋体育大学の津田佳葉子が優勝した。</p> <p>東西対抗戦では男子（第 5 8 回）は東軍が優勝、女子（第 5 回）は西軍が大将戦で勝利を収めた。</p> <p>『全日本女子学生剣道記念誌』30 頁の歩みを発行する。</p> <p>10 月 第 5 9 回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、筑波大学が優勝した。</p> <p>11 月 第 3 0 回全日本女子学生剣道優勝大会が春日井市総合体育馆で開催され、筑波大学が優勝した。</p> <p>12 月 第 7 回全日本学生剣道オープントーナメントが札幌市立北海道立総合体育センター北海きたえーるで開催された。</p> <p>初段以下の者の出場者が減少したため、今年度は男女とも 2 段以下と 3 段以上の 2 制度とした。</p> <p>3 月 6 0 周年記念事業として、佐藤成明団長以下 3 6 名が第 2 回日欧交流親善節団としてフランスに渡る。</p> <p>7 月 第 6 0 回全日本学生剣道選手権大会と第 4 6 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は国士館大学の安藤翔、女子は大阪教育大学の小森田准浩が優勝した。</p> <p>東西対抗戦は男子（第 5 9 回）が東軍が不戦 2 、女子（第 6 回）は西軍が大将戦で勝利を収めた。</p> <p>なお、この大会第 1 日目に、ホテルグランドパレスにおいて、『全日本学生連盟創立 6 0 周年祝賀会』を開催した。</p> <p>10 月 第 6 0 回全日本学生剣道優勝大会が大阪府立体育会館で開催され、国士館大学が優勝した。</p> <p>当連盟のホームページを開設した。</p> <p>11 月 第 3 1 回全日本女子学生剣道優勝大会が春日井市総合体育馆で開催され、鹿屋体育大学が優勝した。</p> <p>7 月 第 6 1 回全日本学生剣道選手権大会と第 4 7 回全日本女子学生剣道選手権大会が BODYMAKER ロゴシーム（旧大阪府立体育会館）で開催され、男子は日本体育大学の村瀬謙、女子は鹿屋体育大学の津田佳葉子が優勝した。</p> <p>東西対抗戦では、男子（6 0 回）は東軍が不戦 4 、女子（第 7 回）は大将戦で西軍が勝利を収めた。</p> <p>11 月 第 6 1 回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で、第 3 2 回全日本女子学生剣道優勝大会が春日井市民体育館で開催され、男子は筑波大学、女子は国士館大学が優勝した。</p> <p>12 月 第 8 回全日本学生剣道オープントーナメントが広島グリーンアリーナで開催された。</p>	<p>他の 6 5 万円を計上し、分担金計 1 8 5 万円を免除、合計 1 0 0 0 万円の支援を決定する。</p> <p>4 月 称号：段位審査規則の一部を改定し、初段受審資格を「一级受有者で満 13 歳以上の者」とした。</p> <p>8 月 『剣道と英辞典（第二版）』を発行。</p> <p>11 月 英文による「教士」筆記試験が初めて実施され、8 名が受審、7 名が合格した。</p>	<p>ユーランド地震、日本人 2 8 人を含む 1 8 5 人死。</p> <p>3 月 大震 1 日 1 時 26 分（東北地方太平洋沖大地震 M.9.0 ）で震度 7 が発生、死者、行方不明約 2 万人、福島第 1 原子力発電所事故が発生し、10 万人を超える被災者が屋内退避や避難区域外への避難を余儀なくされた。警戒区域内でも、放射性物質漏洩による汚染が起きているほか、日本の原子力発電所の再稼働問題、電力危機なども発生している。</p> <p>九州新幹線開通。</p> <p>7 月 女子サッカー、ワールドカップでの成績をジャパンが継続。</p> <p>全国にてテレビ放送の完全デジタル化。</p> <p>8 月 野田佳彦内閣発足。</p> <p>リビア、カダフ政権崩壊。</p> <p>9 月 台風 12 号・15 号、死者、行方不明者 1 2 0 余名。</p> <p>10 月 ドル、1 時 75 円 32 銀の歴史最高値。</p> <p>タイ、国土の 3 分の 1 が水没。</p>
平成 25 年	<p>4 月 公益法人制度改革に伴い、一般財团法人として発足した。これに伴い、評議員は従来の都道府県代表だけでなく、関係団体の推薦者・学識経験者を加えた。</p> <p>中学校体育授業に武道が必修科目として実施開始となる。全体の 3 分の 1 の学校で剣道が採用された。</p> <p>6 月 昭和 6 2 年 8 月号より創意執筆されてきた「まど」がこの月発行された 7 月号で 3 0 0 回を数えた。</p>	<p>4 月 イタリア豪華客船座礁転覆。</p> <p>2 月 スカイツリー完成、5 月開業。</p> <p>5 月 金環日食を観測。</p> <p>7 月 九州北部で記録的豪雨。</p> <p>8 月 韓国李明博大統領、竹島に上陸。</p> <p>9 月 中国・尖閣諸島国有化に反対デモ。</p> <p>12 月 北朝鮮・人工衛星弾道ミサイル発射。</p> <p>韓国、初の女性大統領朴槿恵誕生。</p> <p>安倍晋三内閣発足。</p>	
平成 26 年	<p>3 文部科学省の「平成 25 年度武道等指導推進事業」の委託を受け、武道等指導支援強化委員会を設置し、各種事業を開催、実績報告を文部科学省に提出した。</p>	<p>3 文部科学省の「平成 25 年度武道等指導推進事業」の委託を受け、武道等指導支援強化委員会を設置し、各種事業を開催、実績報告を文部科学省に提出した。</p>	<p>3 月 広島高裁、第 4 6 回衆議院選挙で一票の格差が正されなかったために広島 1 区、2 区での選舉を無効とする判決を下す。</p> <p>5 月 東京スカイツリーからのテレビ放送開始。</p> <p>6 月 富士山が世界遺産登録。</p> <p>7 月 参議院選挙。わが国会解散。</p> <p>8 月 高知県四万十市で国内最高気温を観測。</p> <p>11 月 広島県蔵岡山支部、一票の格差の為、7 月の参院選に意見かつ無効判決。参院選に無効判決が出るのは国内初。</p> <p>12 月 特定秘密保護法が可決。</p>
平成 26 年	<p>3 月 「絵圖と写真に見る剣道文化史」を刊行した。</p> <p>4 月 「全日本剣道連盟アンソードーピング規程」を「同ドーピング防止規定」と改正し、施行した。</p>	<p>3 月 「絵圖と写真に見る剣道文化史」を刊行した。</p> <p>4 月 「全日本剣道連盟アンソードーピング規程」を「同ドーピング防止規定」と改正し、施行した。</p>	<p>4 月 消費税が 5 %から 8 %に引き上げられる</p> <p>7 月 地団衆の自衛権の行使を認める憲法解釈の変更を闘議決定。</p> <p>8 月 広島県北部で大規模な土砂災害</p> <p>9 月 御巣山が噴火し、被害者の数で雲仙普賢岳の噴火を上回る。</p> <p>12 月 小惑星探査機「はやぶさ 2 」打ち上げ</p>
平成 27 年 (2015 年)	<p>7 月 第 6 2 回全日本学生剣道選手権大会と第 4 8 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は梅ヶ谷翔、女子は松本美奈が優勝した。</p>	<p>東西対抗戦では男子（6 1 回）は東軍が不戦 1 、女子（第 8 回）は東軍が大将戦で勝利を収めた。</p>	<p>4 月 消費税が 5 %から 8 %に引き上げられる</p> <p>7 月 地団衆の自衛権の行使を認める憲法解釈の変更を闘議決定。</p> <p>8 月 広島県北部で大規模な土砂災害</p> <p>9 月 御巣山が噴火し、被害者の数で雲仙普賢岳の噴火を上回る。</p> <p>12 月 小惑星探査機「はやぶさ 2 」打ち上げ</p>
平成 28 年	<p>7 月 第 6 3 回全日本学生剣道選手権大会と第 4 9 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は林田匡平、女子は高橋朋子が優勝した。</p> <p>東西対抗戦では男子（6 2 回）は東軍が大将戦、女子（9 回）は東軍が大将戦で勝利を収めた。</p> <p>11 月 第 6 3 回全日本学生剣道選手権大会と第 4 9 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は林田匡平、女子は高橋朋子が優勝した。</p> <p>東西対抗戦では男子（6 2 回）は東軍が大将戦、女子（9 回）は東軍が大将戦で勝利を収めた。</p> <p>12 月 第 10 回全日本学生剣道オープントーナメントが宮城県總合運動公園で開催された。</p>	<p>7 月 第 6 4 回全日本学生剣道選手権大会と第 5 0 回全日本女子学生剣道選手権大会が日本武道館で開催され、男子は山田凌吾（明治大学 2 年）、女子は小川萌々香（日本体育大学 2 年）が優勝した。</p> <p>東西対抗戦では、男子（6 3 回）は東軍が大将戦、女子（10 回）は西軍が大将戦で勝利を収めた。</p> <p>10 月 第 6 4 回全日本学生剣道優勝大会がエディオンアリーナ大阪で開催され、大阪体育大学が優勝した。</p> <p>11 月 第 3 4 回全日本女子学生剣道優勝大会が春日井市総合体育馆で、第 6 3 回全日本学生剣道優勝大会が日本武道館で開催され、女子は鹿屋体育大学、男子は筑波大学が優勝した。</p> <p>12 月 第 10 回全日本学生剣道オープントーナメントが春日井市総合運動公園で開催された。</p>	<p>6 月 日本年金機構、加入者の氏名や基礎年金番号を流出させる。</p> <p>改正公職選挙法が成立され、18 歳と 19 歳が有権者になる。</p> <p>9 月 安全保障問題連携法が成立。</p>
	<p>1 賓見洋介（鹿屋体育大学卒・神奈川県警）が第 64 回全日本選手権大会で初優勝を果たした。</p>	<p>11 月 西村英久が第 6 3 回全日本選手権大会で初優勝を果たした。</p>	<p>3 月 北海道新幹線（新青森・新函館北斗間）開通。</p> <p>4 月 熊本地震発生、震度 7 を観測。</p> <p>6 月 イギリス、EU離脱</p> <p>7 月 小池百合子氏が知事選に初当選。</p> <p>8 月 リオオリンピック開催。</p> <p>天皇陛下、退位のご意向示唆。</p> <p>11 月 ドナルド・トランプ氏がアメリカ大統領に当選。</p>

<p>平成29年</p> <p>千葉市開基記念総合武道館で開催された。 7月 全日本剣道連盟剣道功労賞を授与された 島田泰彦全日本学生剣道選手権会長に 全日本学生剣道連盟より記念品が贈呈された。 第6回全日本学生剣道選手権大会と 第5回全日本女子学生剣道選手権大会 会が日本武道館で開催され、男子は 牧島誠太郎(鹿児島体育大学3年)、女子 は河西なみ(筑波大学4年)が優勝した。 東西対抗戦では、男子(64回)は東軍が 六将戦、女子(11回)は西軍が大将戦で 勝利を収めた。』 10月 第6回全日本学生剣道優勝大会が日本 武道館で開催され、筑波大学が優勝した。 11月 第3回全日本女子学生剣道優勝大会が 春日井市総合体育館で開催され、日本 体育大学が優勝した。 12月 第12回全日本学生剣道オープン大会が 広島グリーンアーバンで開催された。</p>	<p>11月 西村英久(筑波大学卒・熊本県警)が 第65回全日本選手権大会で2度目の 優勝を果たした。</p>	<p>2月 「プレミアムフライデー」初実施。 5月 安倍首相が2020年の憲法改正目標表明。 6月 天皇退位特例法が成立。 7月 「沖ノ島」世界遺産に。 11月 景気回復「いざなぎ越え」公算。</p>
<p>平成30年</p> <p>7月 第6回全日本学生剣道選手権大会と 第5回全日本女子学生剣道選手権大会 会が日本武道館で開催され、男子は 矢野貴之(國士館大学4年)、女子 は藤井薰子(明治大学3年)が優勝した。 東西対抗戦では、男子(65回)は西軍が 副将戦、女子(12回)は西軍が大将戦で 勝利を収めた。</p> <p>10月 第6回全日本学生剣道優勝大会が丸善 インターナショナルで開催され、中央大学が優勝した。</p> <p>11月 第3回全日本女子学生剣道優勝大会が 春日井市総合体育館で開催され、鹿児 体育大学が優勝した。</p> <p>12月 第13回全日本学生剣道オープン大会が いしかわ総合スポーツセンターで開催された。</p>	<p>9月 松本弥月(法政大学卒・神奈川県警)が 第58回全日本女子剣道選手権大会で 4年ぶり2度目の優勝を果たした。 1月 高橋萌子(法政大学卒・神奈川県警)が 第57回全日本女子剣道選手権大会で 2年連続3度目の優勝を果たした。</p> <p>11月 西村英久(筑波大学卒・熊本県警)が 第66回全日本剣道選手権大会で 2年連続3度目の優勝を果たした。</p>	<p>2月 平昌オリンピックが開催 6月 米朝首脳会談が行われる 10月 TPP11発効 11月 日産ゴーン会長を逮捕 2025年の大阪万博の開催が決定</p>
<p>令和元年</p> <p>6月 第6回全日本学生剣道選手権大会と 第5回全日本女子学生剣道選手権大会が エディオンアリーナ大阪で開催され、 男子は星子啓太(筑波大学3年)、 女子は小松加奈(明治大学3年)が優勝した。 東西対抗戦では、男子(66回)は東軍が不戦3、 女子(12回)も東軍が大将戦で勝利を収めた。</p> <p>10月 第6回全日本学生剣道優勝大会が 千葉ポートアリーナで開催され、 中央大学が優勝し、3連覇を果たした。</p> <p>11月 第38回全日本女子学生剣道優勝大会が 春日井市総合体育館で開催され、 立教大学が初優勝を果たした。</p> <p>12月 第14回全日本学生剣道オープン大会が カヌイアリーナ(仙台市体育館)で開催された。</p>	<p>9月 松本弥月(法政大学卒・神奈川県警)が 第58回全日本女子剣道選手権大会で 4年ぶり2度目の優勝を果たした。 1月 国友謙二朗(國士館大学卒・福岡県警)が 第67回全日本剣道選手権大会で 初優勝を果たした。</p>	<p>5月 天皇陛下即位、年号が令和へと改元 9月 ラグビーワールドカップ日本大会、日本ベスト8 10月 消費税10%、吉野氏ノーベル化学賞受賞</p>
<p>令和2年</p> <p>7月 新型コロナウイルスの影響により、 第68回全日本学生剣道選手権大会と 第49回全日本女子学生剣道選手権大会および 第67回全日本女子学生剣道東西対抗戦会と 第14回全日本学生剣道東西対抗戦会が 中止となった。</p> <p>10月 第68回全日本学生剣道優勝大会が 中止となった。</p> <p>11月 第39回全日本女子学生剣道優勝大会が 中止となった。</p> <p>12月 第15回全日本学生剣道オープン大会が 令和3年12月11日・12日に延期となった。</p>	<p>9月 第59回全日本女子剣道選手権大会 が中止となった。 11月 第68回全日本剣道選手権大会 が中止となった。</p>	<p>3月 山手線49年ぶり新駅「高輪ゲートウェイ駅」開業 7月 東京五輪・パラリンピック延期 将棋の藤井聰太七段が最年少タイトル獲得 10月 牡馬、牝馬ともに無敗三冠馬誕生</p>
<p>令和3年</p> <p>6月 新型コロナウイルスの影響により、 第69回全日本学生剣道東西対抗戦会と 第15回全日本学生剣道東西対抗戦会が 中止となった。</p> <p>6月 第69回全日本女子学生剣道選手権大会が 令和3年12月4日に延期となった。</p> <p>10月 第69回全日本学生剣道選手権大会が エディオンアリーナ大阪で開催され、 中央大学が優勝し、3連覇を果たした。</p> <p>11月 第40回全日本女子学生剣道優勝大会が 春日井市総合体育館で開催され、 中央大学が初優勝を果たした。</p> <p>12月 第69回全日本学生剣道選手権大会と 第55回全日本女子学生剣道選手権大会が 豊田市総合体育馆で同日開催され、 男子は黒川雄大(筑波大学3年)、 女子は水川晴奈(法政大学1年)が優勝した。 第15回全日本学生剣道オープン大会が エフピコアリーナふくやまで開催された。</p>	<p>9月 妹尾舞香(鹿児島体育大学)が 第60回全日本女子剣道選手権大会で 初優勝を果たした。 11月 星子啓太(筑波大学卒・無所属)が 第69回全日本剣道選手権大会で 初優勝を果たした。</p>	<p>7月 夏季東京五輪・パラリンピック開催 9月 デジタル円の設置 11月 将棋の藤井聰太、最年少4冠 2月 冬季北京五輪・パラリンピック開催</p>